

## 入選

### 「おはよう」で元気

栃木県 岩舟小学校

二年 平瀬 結望

わたしが、朝おきてさいしょにすることは、かぞくに「おはよう」と、あいさつをすることです。朝いちばんに大きな声を出すと、目がシャキンとして、スッキリいい気持ちになります。わたしの「おはよう」をまねして、弟も、おきるとすぐに、

「おはよう。」

と、言うようになりました。お父さんやお母さんは、

「二人の『おはよう』を聞くと、今日もやる気が出るよ。」

と、よろこんでくれます。わたしと弟も、お父さんとお母さんから、

「おはよう。」

と、頭をなでながらかえしてもらおうと、朝ごはんを食べる前なのに元気が出てきます。「おはよう」のあいさつは、わたしにとってやる気と元気がつまった、「バターパン」みたいにかんじます。

学校に行くときは、交っうしどういんさんやボランティアの人に、

「おはようございます。」

と、あいさつをします。すると、

「行ってらっしゃい。」

と、ニコニコえがおで手をふってくれます。うれしくなって、わたしもえがおになります。

わたしの小学校では、毎月、あいさつうんどうをしています。5・6年生が、しょうこう口に立って、とう校するみんなに、

「おはようございます。」

と、あいさつをしています。わたしも、

「おはようございます。」

と言うけれど、わたしより、もっともっと大きな声であいさつをしているお兄さん、お姉さんたちは、とてもかっこよくあこがれです。わたしも、お兄さん、お姉さんのように小学校のみんなにあいさつができるようになりたいと思います。

教室に入るときには、先生や友だちより先に、

「おはよう。」

と、あいさつするようにしています。わたしの「おはよう」で、クラスみんなが楽しくなるといいなと思っています。

「おはよう」のあいさつは、パンやお肉をたべたみたいに、パワーが出ると思います。

これからも、かぞくに、友だちに、たくさんの人に、わたしから大きな声で「おはよう」とあいさつをして、毎日、やる気と元気をいっぱいあげたり、もらったりしたいです。